

ねり 根利のスズしょうぎ



■沿革・特徴

根利のスズしょうぎは、文化年間に信州の伊那地方から導入されたといわれている。

根利地区は人里離れた山間地で、冬期は雪が多く冬場の家内工業として受け入れられ、同地区に広まった。材料のスズが近くの山に豊富にあり、スズしょうぎの特長である水切れの良さが評価され、活発な生産が行われてきた。プラスチック製品等の普及により急激に衰退したが、現在も伝統を受け継ぎ生産を続けている。

■主な製品

しょうぎ (2,500円～4,000円程度)
丸しょうぎ (3,000円程度)

■製造者名

小林 良雄

■住所

〒378-0312
沼田市利根町根利 928

■問い合わせ先

TEL 0278-54-8827
FAX 0278-54-8827

ひのたけざいく 日野竹細工



■沿革・特徴

藤岡市日野地区では養蚕籠や農作業用の籠などの需要があり、竹細工を手掛ける職人が多かったが、今では2代目にあたる現製造者が藤岡市「土と火の里」で製作するだけとなっている。

現在では地元の人々だけでなく、訪れる観光客にも使いやすさが評判となっている。

■主な製品

亀の子しょうぎ、花瓶、背負い籠、
目花籠、丸しょうぎ

■製造者名

八木 三四郎

■住所

〒375-0047
藤岡市上日野 2026

■問い合わせ先

TEL 0274-28-0417
FAX 0274-28-0417

おおままかご
大間々籠



■沿革・特徴

大間々町では古くから養蚕農家が多く、材料の真竹も豊富だったことから籠づくりが盛んであった。

創業は慶応年間(1865-1868)にまで遡り、現製造者は4代目にあたる。この間、農作業用の籠や花籠のほか様々な竹製品を手掛け、地域の人々に永く愛用されている。

■主な製品

半目籠、ざる、積笥、しょうぎ、熊手、水囊、籠玉、花籠

■製造者名

田沼 巳一郎

■住所

〒376-0101
みどり市大間々町大間々 1390

■問い合わせ先

TEL 0277-72-3622

つまごいねま たけざいく
孀恋根曲がり竹細工



■沿革・特徴

万座温泉周辺に自生し、冬季の雪圧で根元が曲がった「根曲がり竹」(チシマザサ)を用いた竹細工が昭和初期に一部の愛好者によって盛んに作られるようになったのが始まりである。

昭和56年に結成された竹加工組合により現在もその技術は伝えられている。

■主な製品

花器、丸籠、横しょうぎ

■製造者名

孀恋村竹加工組合

■住所

〒377-1512
吾妻郡孀恋村大前 2281-430

■問い合わせ先

TEL 0279-86-2425